

# 病気と闘わない農場づくり

～小規模農場の事例～

高橋とんとん診療所  
高橋佐和子



# 日本で多い小規模農場

小規模でも…

- ✓ 疾病コントロールしやすい管理ができるのか？
- ✓ 効率的な作業ができるか？
- ✓ 成績を上げることができるのか？



# (有)高橋畜産の概要



- 母豚150頭の一貫生産
- SPF農場
- 3-7方式による生産管理
- 2017~18年に新農場建設
- 2017年10月~母豚導入、翌年8月~初回肉豚出荷
- 2018年 農場HACCP及びJGAP認証取得
- ブランド豚の生産、直売所

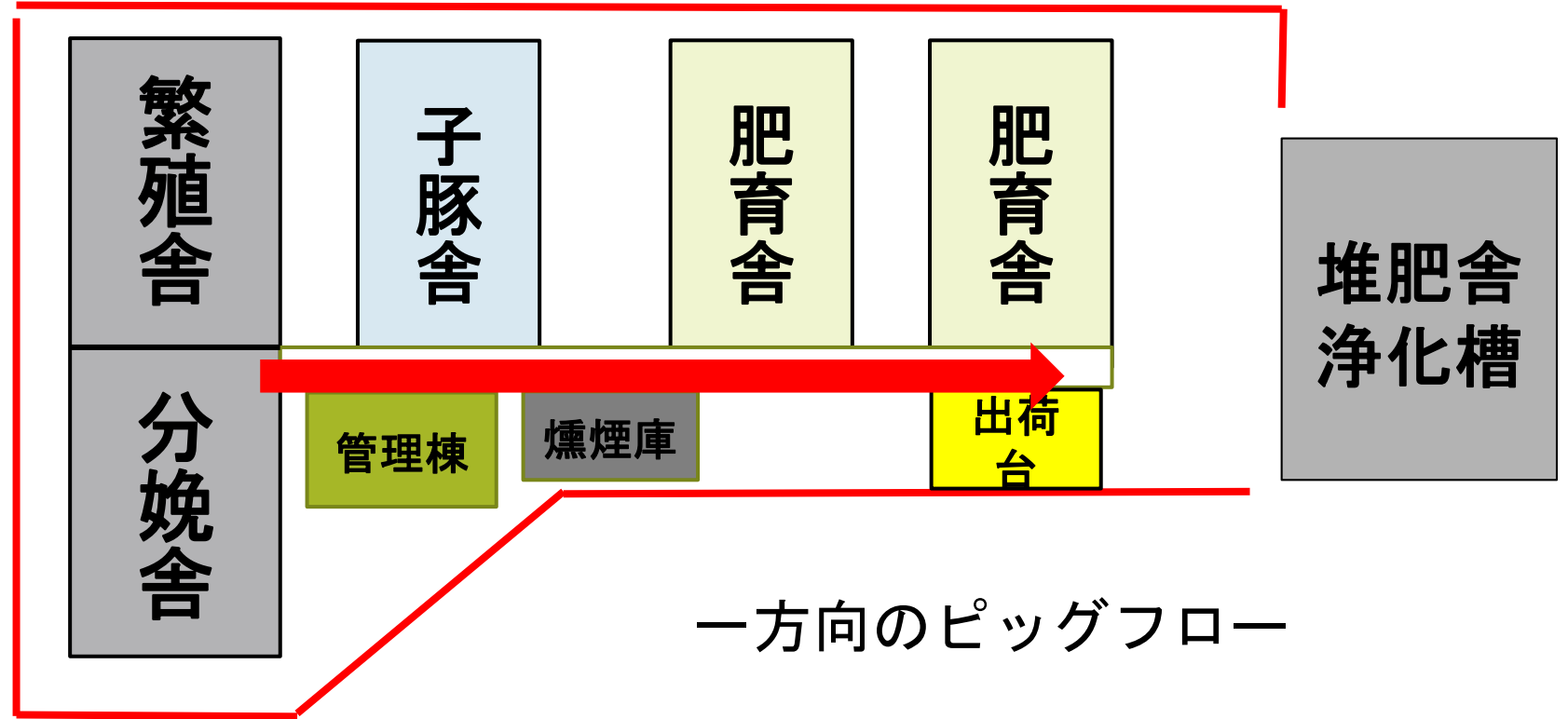
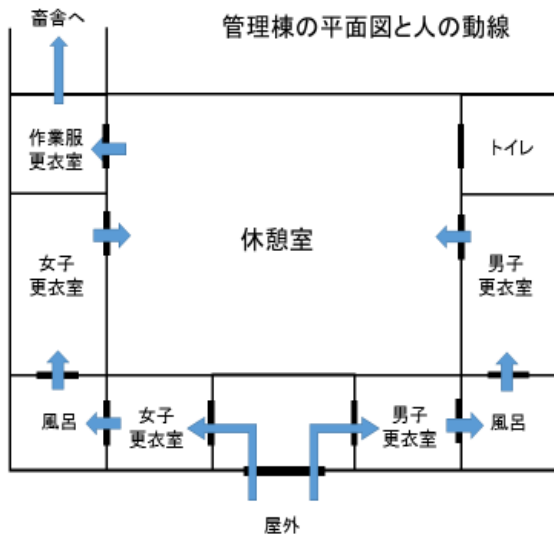


登録番号 L010000011



# 農場見取り図

分娩・子豚・肥育の全ステージでAIAOが可能



一方向のピッグフロー

# グループ生産システムの種類

2	—	10	(ツーテン)
3	—	7	(スリーセブン)
4	—	5	(フォーファイブ)

週間分を集約

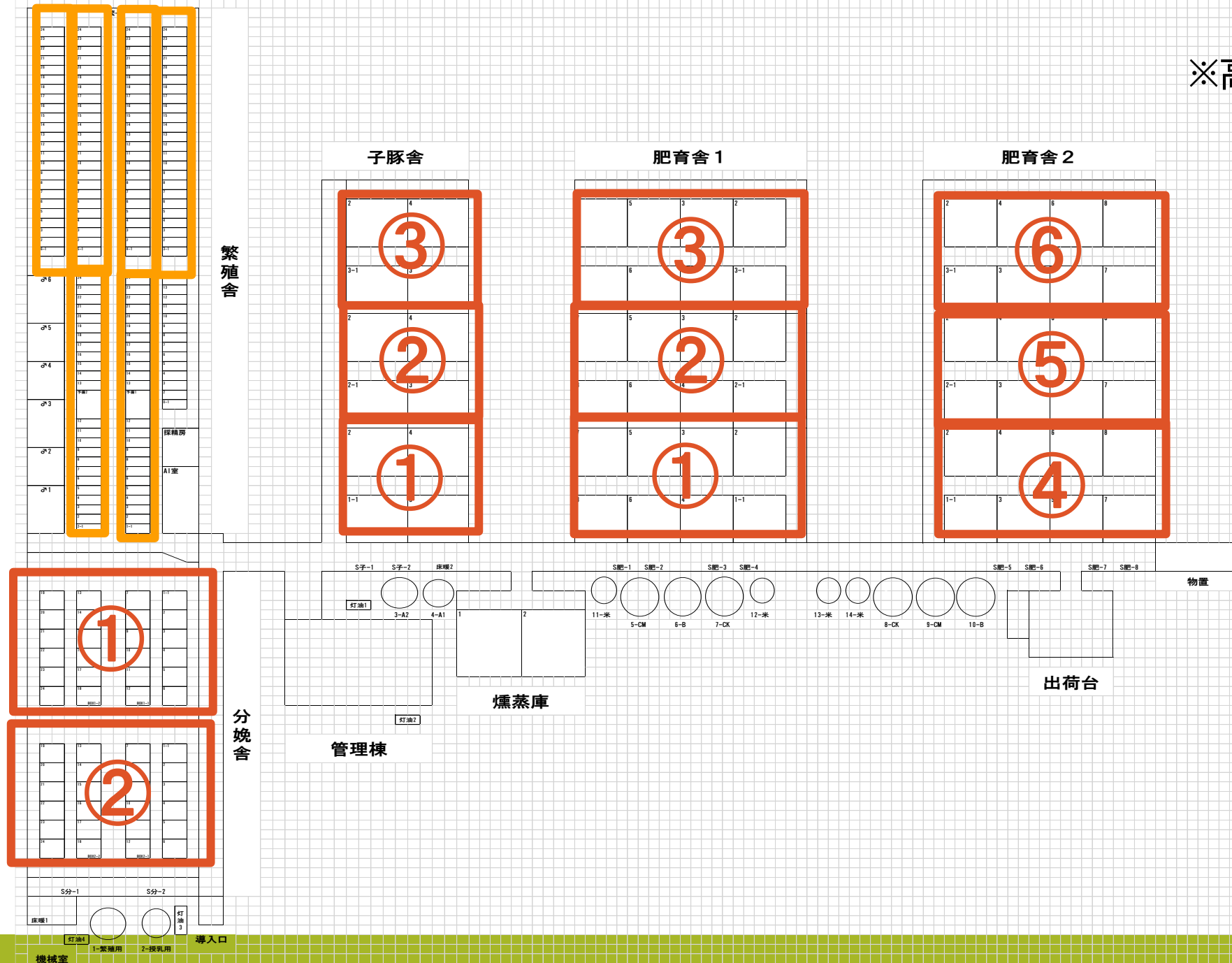
母豚グループ数



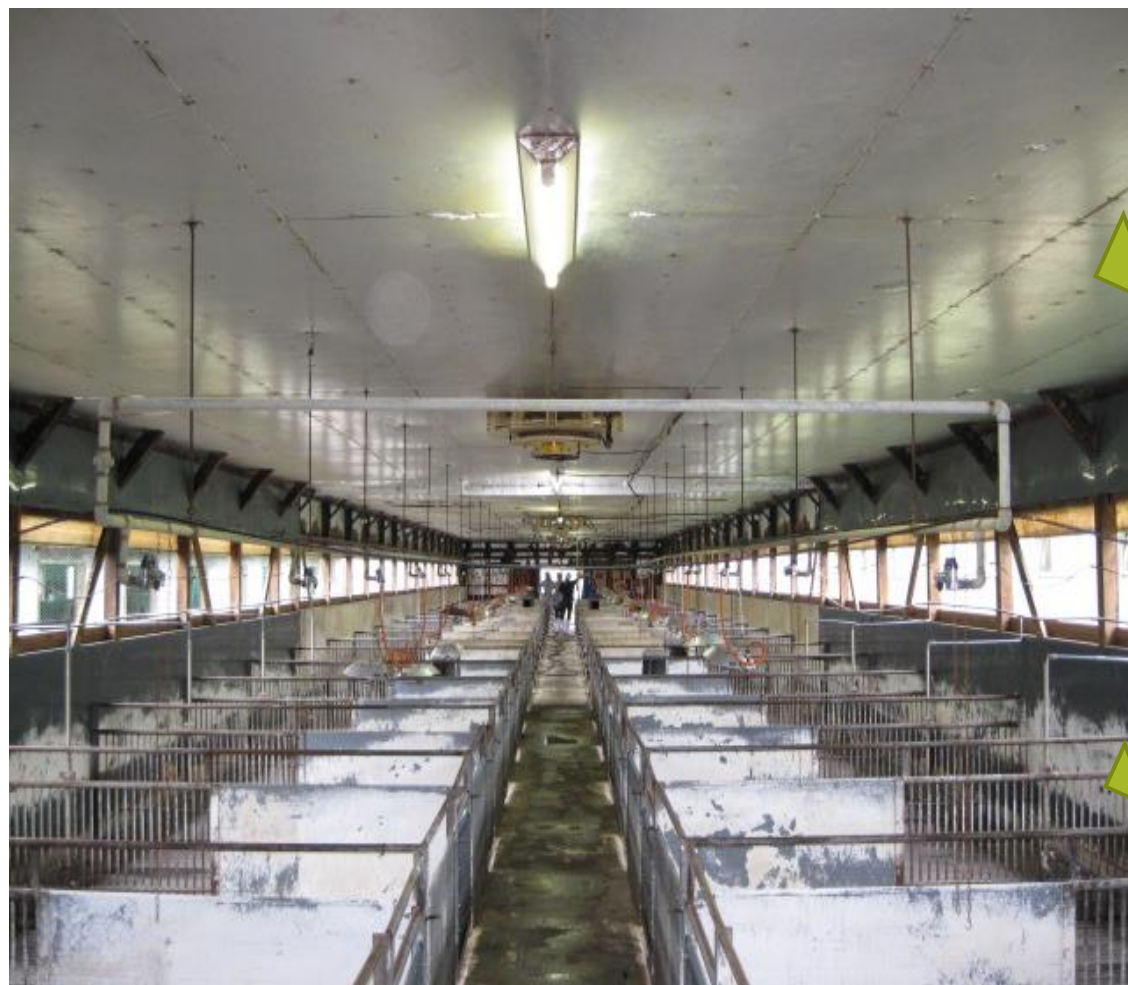
21週（約147日）が1繁殖サイクル

ウィークリー生産は、1-21

3 - 7  
週間分を集約  
グループの母豚



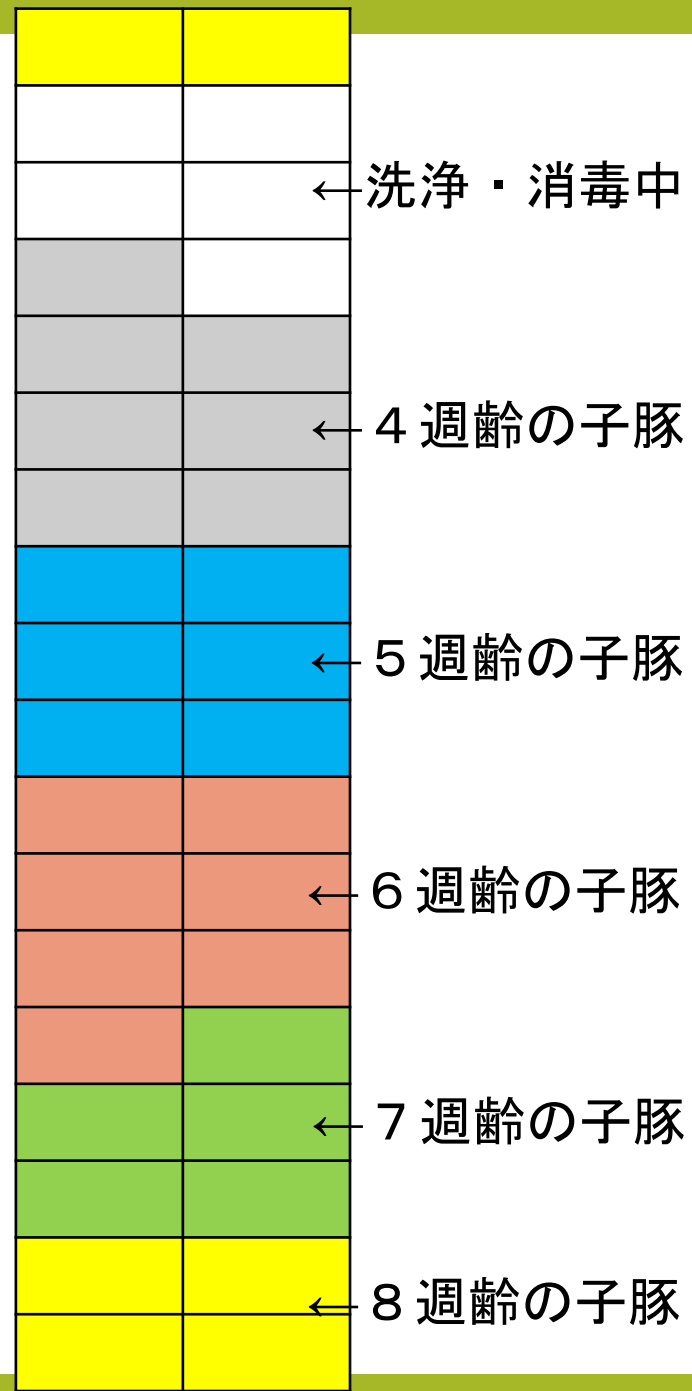
## 旧農場子豚舎（連続飼養方式）



洗浄の時に水しぶきが飛んで豚にかかる

日齢が違うのに  
同じ温度管理しかできない

豚が接触  
柵なので隣同士の



# 衛生管理

部屋で区切られていると...

洗浄・消毒が徹底できる  
隣から病原体で汚染されるリスクが少ない



豚のステージに合わせた飼養管理ができる



# グループ生産システム

## メリット

- 小規模でもAIAOが実施でき、疾病リスクを下げるができる
- グループ間で日齢差があるため、水平伝搬がおこりにくい
- 生まれる腹数が多くなるので里子が出しやすい
- ワクチン接種、子豚の処置（去勢・断尾・鉄剤）などの作業の効率化
- 計画的に休みがとりやすい

## デメリットまたは難しいところ

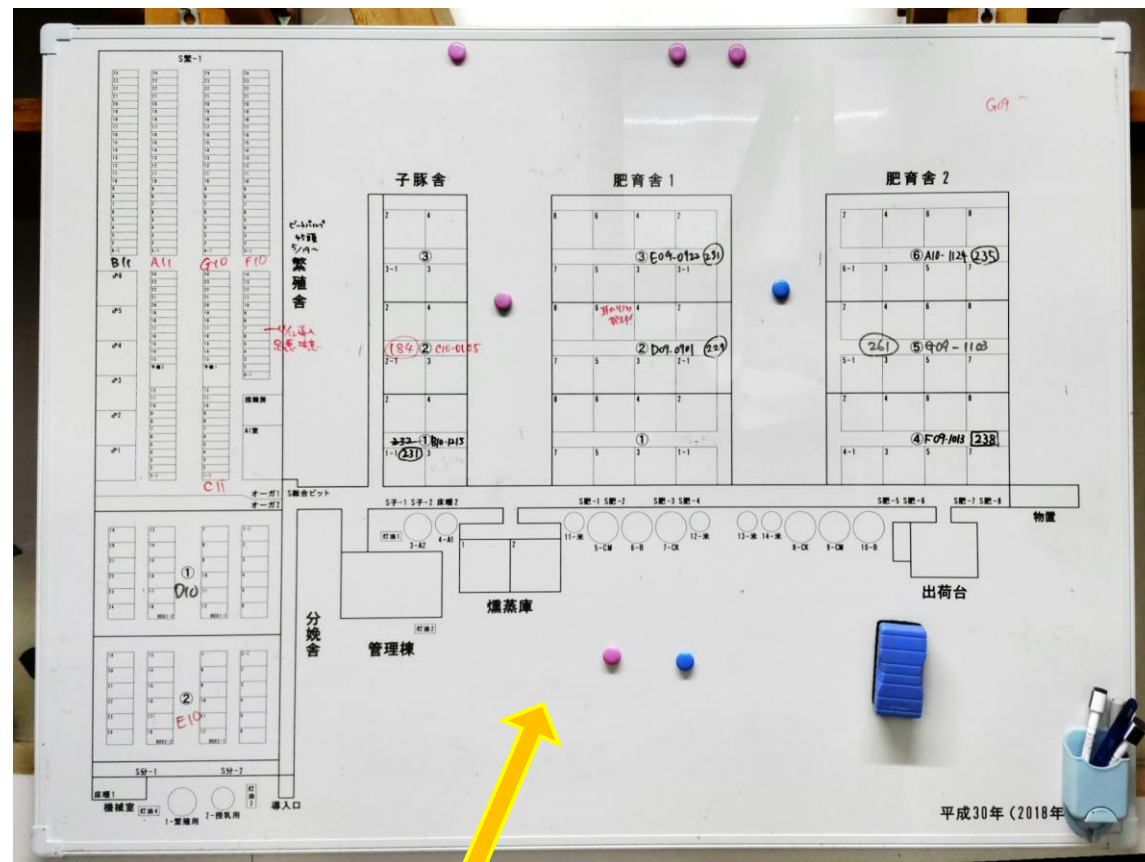
- 母豚の回転率が落ちることがある
- 交配が集中するため人工授精（AI）を取り入れる必要がある
- グループ内の母豚数を一定に保つため繁殖候補豚の計画的な更新が必要
- 発情を同期化するため、ホルモン剤の投与が必要になることがある

# 農場のソフト面も大事

## 農場のルールを確実に守るための仕組み



マニュアルはすぐ見れるところに

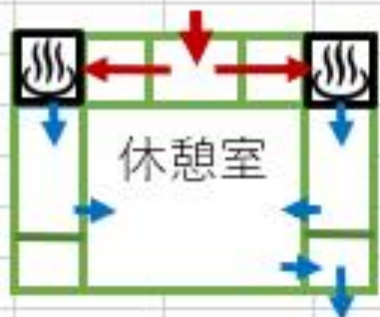


部屋ごとの豚の月齢がわかると、作業動線にも気をつけることができる

## J.SPF管理区域（舎内）に出入りする際の消毒および更衣

（従事者衛生管理規定 IV-1-1.5.6）

（外來者衛生管理規定 IV-1-2.3）



外服専用ロッカー

①男女別で一方方向で入場

②更衣室で衣類・貴金属全てをロッカーへしまい、全身シャワールームで体を洗う（※洗髪も必須）



③場内専用衣類に着替える

④つなぎ、手袋、帽子（必要に応じてマスク）を着用  
※廊下は専用スリッパを使用する

## 高橋畜産の飼養衛生管理マニュアル（一部）



⑤スリッパは、各畜舎の入り口まで→赤線より先は、各畜舎専用の長靴を使用

畜舎別長靴の色	繁殖舎：白
	分娩舎：ピンク
	子豚舎：緑
	肥育舎：黒

# 継続的改善を図る仕組み (農場HACCPの活用)



# ベンチマーキングで自分の農場の立ち位置を知る

※例

項目	2011年間					
	判定					
	A	B	C	D	E	F
粗利益(/母豚)				D		
販売額(/母豚)					E	
飼料費(/母豚)		B				
ワクチン・抗菌剤費(/母豚)					E	
出荷枝肉重量(/母豚)					E	
枝肉価格(/kg)			C			
出荷頭数(/母豚)					E	
平均枝肉重量		B				
離乳後死亡率						F
飼料価格(/母豚)			C			
離乳子豚数(/母豚)					E	
増体重(出生-出荷)					E	
農場枝肉FCR		B				
平均離乳子豚数				D		
分娩回転率				D		
哺乳中死亡率	A					
平均生存産子数						F
分娩率					E	

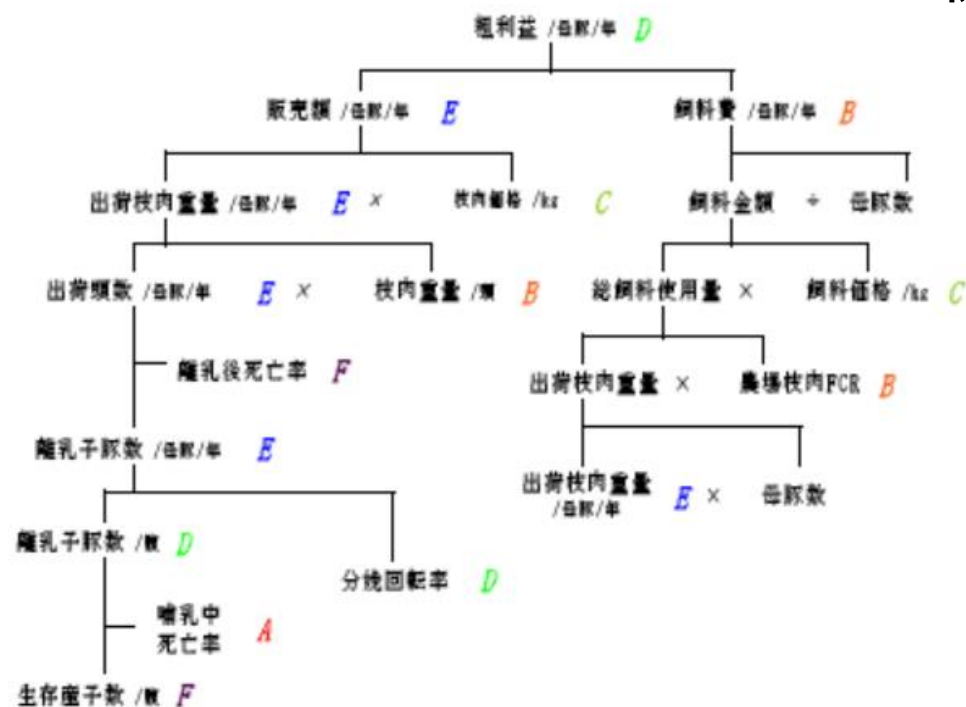


図1 農家への返却結果 (左が成績表 右が生産ツリー)  
 A…上位10%以上、B…上位10%～上位25%、C…上位25%～中央値、  
 D…中央値～下位25%、E…下位25%～下位10%、F…下位10%未満

## 今後の課題



- ✓農場が古くなっても衛生度を高く保つためには？
- ✓病気の侵入に備えた体制強化
- ✓抗菌薬の使用をさらに下げるには？

飼養衛生管理の怠りを抗菌薬の使用で補わない！



日常の飼養衛生管理の質の向上



病気と闘わない農場づくり